

取 講 料 無 料

令和元年度千葉大学理学部公開講座



南関東で発生した 巨大地震と地震短期予測への挑戦

日本周辺では過去から何回も巨大地震が繰り返し発生し、人々の生活に影響を与えてきました。

本講座では、地震についての基礎知識から特に南関東地域で発生した地震についての講義と、地震短期予測の手法を確立するための研究の最前線までの紹介を通じて、今後起こるであろう地震に関する知識や防災についての関心をより深めてもらうことを目指します。

令和元年 **11.9** SAT

千葉大学理学部4号館
2階マルチメディア講義室2

千葉大学西千葉キャンパス

募集人員 **50名** (一般市民および高校生)

受付期間 令和元年 **10.17** 木 - **10.31** 木

先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。

申し込み方法

「千葉大学理学部公開講座受講希望」と明記し、氏名（ふりがな）・年齢・職業又は学年・連絡先（住所・電話番号）を明記のうえ、下記の申し込み先へ「電子メール」又は「はがき」でお申し込みください。

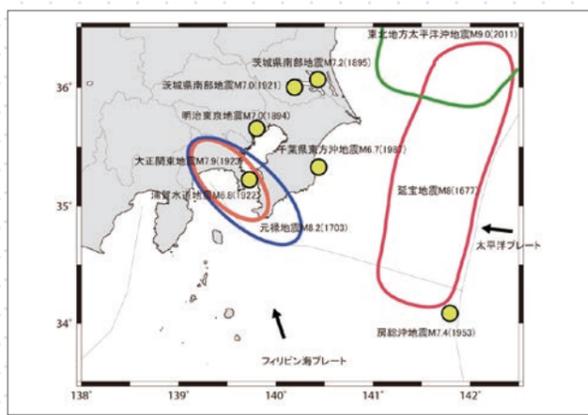
【電子メールの場合】 e-mail : iad2880@office.chiba-u.jp

【はがきの場合】 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
千葉大学理工系学務課理学部学務係 宛

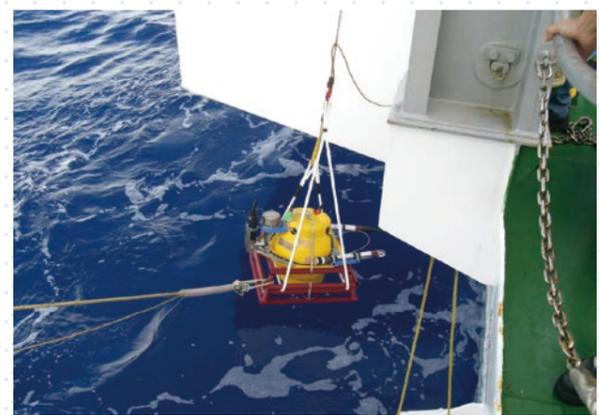
申し込みの際に記入いただいた個人情報は本公開講座業務以外には使用しません。

プログラム

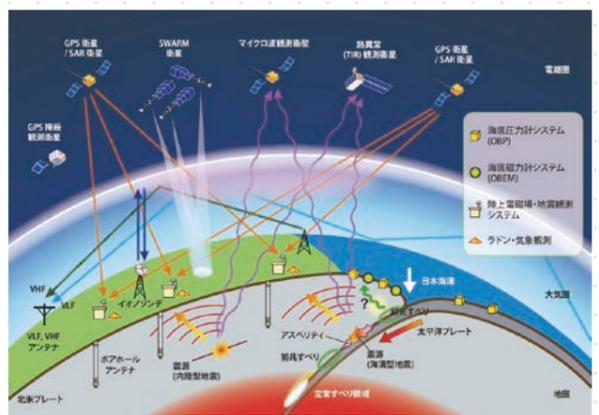
時間	講義題目	講師
13:00 ~ 13:30	受付	
13:30 ~ 13:35	開講の挨拶	理学部長 柳澤 章
13:35 ~ 15:00	講義「南関東で発生した巨大地震」	理学部・理学研究院教授 佐藤 利典
15:00 ~ 15:15	休憩	
15:15 ~ 16:40	講義「地震短期予測への挑戦」	理学部・理学研究院教授 服部 克巳
16:40 ~ 17:00	閉講の挨拶、修了証書授与	理学部地球科学科長 伊藤 慎



南関東で発生した主な大きな地震



海底で地震のゆれを観測するための地震計を船から投入



上空、地上、地下を結んで地震短期予測を目指す